

1. 科目名 (単位数)	経済学 (国際経済を含む) (2単位)	3. 科目番号	GELA2318 GELA2339
2. 授業担当教員	佐々木 貴雄		
4. 授業形態	講義、学生による発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本科目は、経済が動く仕組みがよく理解できるように、必要とされる経済学 (国際経済を含む) の基礎知識を体系的に得ることを目的のひとつとする。</p> <p>さらに、そうした基礎知識を「生きた知識」として活用させ、世界や日本国内で起こっている各種の経済問題やそこで活躍する企業や政府などについて理解することによって、分析するツールとして利用できるようになることが最終的な目的となる。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経済現象の背後に貫徹する法則を説明できるようになる。</li> <li>2. 財政金融関係の基礎知識について学び、説明できるようになる。</li> <li>3. 国際経済・日本経済の歴史について、自らの意見をレポートにまとめ発表することができるようになる。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>経済学の基礎知識を教科書から学ぶ方法として、受講者には個人又はグループ単位で教科書の担当部分をまとめて、レポートとして授業中に発表することを求めるので、その準備が必要となる。また、授業参加のためには発表者以外の者についてもテキストを予め熟読しておくことが求められる。</p> <p>小テストはそれまでに学んだ知識について、言葉とその意味をどれだけ理解しているかという観点から出題する。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 関谷喜三郎・安田武彦・大木良子 (2014) 『はじめて学ぶ経済学 第2版』慶応義塾大学出版会</p> <p>【参考書】 二本杉剛・中野浩司・大谷咲太 著/齊藤慎 監修 (2013) 『プレステップ経済学 経済実験で学ぶ』弘文堂 井堀利宏 (2016) 『(図解) 大学4年間の経済学が10時間でざっと学べる』KADOKAWA 井堀利宏 (2017) 『コンパクト経済学 第2版』新世社。 井堀利宏 (2016) 『入門経済学 第3版』新世社。 その他、経済学の入門書は数多く出版されている。書店等で実際に手に取り、自分に合うものを選んで欲しい。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済現象や財政金融関係の基礎知識、企業経済・労働経済について学び、説明できるようになる。</li> <li>・世界経済や日本経済の歴史や現状について、自らの考えをレポート等にまとめ発表できるようになる。</li> </ul> <p>○評定の方法</p> <p>授業態度および積極的参加度 (授業への取り組み・発言) 等 20%</p> <p>小テスト・発表 30%</p> <p>期末試験・レポート 50%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>経済は常に動いている。受講者は、日ごろから経済関係の新聞記事や雑誌に目を通し、関心のある経済ニュースなどについて、その意味を自分でよく考えておくこと。ただ話を聞くだけでなく、自ら問いかける姿勢が必要である。受講生の高い問題意識と、積極的な参加を期待する。</p>		
13. オフィスアワー	別途連絡する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション 第1章 市場とは何か	事前学習	テキストを用意しておくこと。
		事後学習	機会費用について理解しておくこと。
第2回	第2章 需要を考える	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	需要曲線について理解しておくこと。
第3回	第3章 供給を考える	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	供給曲線について理解しておくこと。
第4回	第4章 市場における価格の役割	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	余剰について理解しておくこと。
第5回	第5章 市場の現実	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	独占・寡占について理解しておくこと。
第6回	第6章 市場の失敗	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	公共財と外部効果について理解しておくこと。
第7回	第7章 情報の経済学	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	逆選択とモラルハザードについて理解しておくこと。
第8回	小テスト 第8章 経済循環とマクロ経済	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	経済循環について理解しておくこと。

第9回	第9章 経済活動の大きさを測る	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	国内総生産について理解しておくこと。
第10回	第10章 国内総生産はなぜ変動するのか	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	総需要について理解しておくこと。
第11回	第11章 経済活動の安定性を左右する要因	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	総需要の変動について理解しておくこと。
第12回	第12章 経済活動と金融	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	金融の役割について理解しておくこと。
第13回	第13章 経済政策の効果	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	政府の経済政策について理解しておくこと。
第14回	第14章 グローバル経済を考える	事前学習	テキストの該当部分について熟読しておくこと。
		事後学習	為替レートについて理解しておくこと。
第15回	最終まとめ・小テスト 第15章 現代経済の課題	事前学習	これまでの配布資料を熟読しておくこと
		事後学習	経済の課題について理解しておくこと
期末試験			